

銀賞 北原 海君

北海道大学工学部環境社会工学科建築都市コース 「小さなまちの再構築」

夕張市の炭鉱時代から続く老朽化した住宅・共同住宅から新しい場所に集まって住む計画である。作品は傾斜する屋根が連なる住居群が緑豊かなゆったりとした敷地の中に配置され、北海道で古くからみられる色彩で彩られたどこか懐かしさと心地良さを感じる風景が印象的だ。計画にあたり、住民・行政にヒアリング調査をした事から、経済合理性と地元施工を前提としたシンプルな中に生きたコミュニティが再構築される為に、個々の住民のライフスタイル・意向を反映し共同で住むための共有スペースもプログラムを含め慎重に計画されており、新たに小さな地域が再生される可能性が評価された。個々の建築や関係の空間表現をさらに進める事で、より作品の内容が進化する事が期待される。

(文章 遠藤謙一良)

